※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２０

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	英語コミュニケーションⅡ	4	2	Heartening English Communication Ⅱ 桐原書店

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡの授業は、「読むこと」、「聞くこと」、「書くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」という４技能５領域の力をつける授業である。読んだり聞いたりした内容を基に、その内容や自身の考えなどについて書いたり話したりする言語活動を多く行う。
・英語の語彙や文法については本文内容を通して学ぶとともに、実際のコミュニケーションにおいてどのように使うかを意識して学習を進めることを望む。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・高校生の日常的な会話を聞いて、それぞれの話者の意図や話の要点を理解することができる。 ・社会的な話題についてのわかりやすい会話やスピーチなどを聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・日常的な案内、指示、放送などを聞いて、課題解決のために必要な情報を聞き取ることができる。	・高校生の日常的なメールなどを読んで、書き手の意図を理解することができる。 ・日常的な話題についての説明文や意見文を読んで、概要や要点を理解することができる。 ・社会的な話題についての説明文や意見文を読んで、概要や要点を理解することができる。	・興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の発話に応答しながら簡単な会話を続けることができる。 ・興味や関心のある社会的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら簡単な議論を続けることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、伝えることができる。 ・日常的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。 ・社会的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、話を整理して書くことができる。 ・社会的話題に関して、相手にわかりやすいように考えを整理して、意見を展開して書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、読むこと、聞くこと、書くこと、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じ、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解し、これらを活用して適切に表現し、伝え合える。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手、書き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 “Laughter without Borders” Lesson 2 “The Ongoing Voyages of Curry”	読むこと	a: 本課で学習する文法（未来進行形、be to do、時制の一致、未来完了形、前置詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 英語で書かれたインタビュー記事を読んで、概要を捉えている。 c: 英語で書かれたインタビュー記事を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 本課で学習する文法（未来進行形、be to do、時制の一致、未来完了形、前置詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 簡単な英語のインタビューの概要を聞き取っている。 c: 簡単な英語のインタビューの概要を聞き取ろうとしている。	授業内考査 （リスニング）
		書くこと	a: 本課で学習する文法（未来進行形、be to do、時制の一致、未来完了形、前置詞）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: インタビューした情報を整理し、基本的な語句や表現を用いて書けている。 c: インタビューした情報を整理し、基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（未来進行形、be to do、時制の一致、未来完了形、前置詞）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 基本的な語句や表現を用いて、インタビューで質問したり、質問に答えたりしている。 c: 基本的な語句や表現を用いて、インタビューで質問したり、質問に答えようとしている。	発表活動
	中間考査			
	Lesson 3 “The World’s Most Bicycle-friendly City” Lesson 4 “Can You Feel Emotions in Text?” Lesson 5 “Background Music and Sharks”	読むこと	a: 本課で学習する文法（助動詞＋have＋過去分詞、助動詞に関連する表現、さまざまな動名詞、動名詞を使った表現、さまざまな不定詞、seem to do、seem to have＋過去分詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）に関する英文を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）に関する英文を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 本課で学習する文法（助動詞＋have＋過去分詞、助動詞に関連する表現、さまざまな動名詞、動名詞を使った表現、さまざまな不定詞、seem to do、seem to have＋過去分詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）に関する英文の概要を聞き取っている。 c: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）に関する英文の概要を聞き取ろうとしている。	授業内考査 （リスニング）
		書くこと	a: 本課で学習する文法（助動詞＋have＋過去分詞、助動詞に関連する表現、さまざまな動名詞、動名詞を使った表現、さまざまな不定詞、seem to do、seem to have＋過去分詞）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（助動詞＋have＋過去分詞、助動詞に関連する表現、さまざまな動名詞、動名詞を使った表現、さまざまな不定詞、seem to do、seem to have＋過去分詞）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）について、基本的な語句や表現を用いて、伝え合っている。 c: 社会的な話題（環境保全、言語、心理学）について、基本的な語句や表現を用いて、伝え合おうとしている。	発表活動

※令和４年度以降入学生用

	期末考査			
後期	Lesson 6 “The Benefits of Play” Lesson 7 “Nursing in a War Zone”	読むこと	a: 本課で学習する文法（SVOO の受動態、They say that…の受動態、さまざまな分詞構文、独立分詞構文、付帯状況を表す with）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）に関する英文を読んで、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）に関する英文を読んで、概要、要点を捉えようとしてる。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 本課で学習する文法（SVOO の受動態、They say that…の受動態、さまざまな分詞構文、独立分詞構文、付帯状況を表す with）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）に関する英文の概要、要点を聞き取っている。 c: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）に関する英文の概要、要点を聞き取ろうとしている。	授業内考査 （リスニング）
		書くこと	a: 本課で学習する文法（SVOO の受動態、They say that…の受動態、さまざまな分詞構文、独立分詞構文、付帯状況を表す with）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）について、自身の考えを明確にし、まとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）について、自身の考えを明確にし、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（SVOO の受動態、They say that…の受動態、さまざまな分詞構文、独立分詞構文、付帯状況を表す with）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）について、主体的に自身の考えを伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題（脳科学、国際社会の平和）について、主体的に自身の考えを伝え合うやり取りを続けようとしている。	発表活動
	中間考査			
	Lesson 8 “Hawaii’s Debate about a Sacred Mountain” Lesson 9 “The Next Wave in Artificial Intelligence” Lesson 10 “What If There Were No Moon?”	読むこと	a: 本課で学習する文法（比較に関する表現、従属接続詞、関係代名詞と前置詞、関係副詞の非制限用法、複合関係詞、仮定法を使った表現、無生物主語）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）に関する英文を読んで、概要、要点、必要な情報を捉えている。 c: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）に関する英文を読んで、概要、要点、必要な情報を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		聞くこと	a: 本課で学習する文法（比較に関する表現、従属接続詞、関係代名詞と前置詞、関係副詞の非制限用法、複合関係詞、仮定法を使った表現、無生物主語）や新語の形式、意味、使い方の理解を基に、英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）に関する英文の概要、要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）に関する英文の概要、要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内考査 （リスニング）
		書くこと	a: 本課で学習する文法（比較に関する表現、従属接続詞、関係代名詞と前置詞、関係副詞の非制限用法、複合関係詞、仮定法を使った表現、無生物主語）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）について、明確な自身の考えを理由や根拠とともに、まとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）について、明確な自身の考えを理由や根拠とともに、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（比較に関する表現、従属接続詞、関係代名詞と前置詞、関係副詞の非制限用法、複合関係詞、仮定法を使った表現、無生物主語）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）について、主体的に自身の考え、その理由や根拠を伝え合うやり取りを続けている。	発表活動

※令和４年度以降入学生用

			c: 社会的な話題（社会問題、科学技術、天文学）について、主体的に自身の考え、その理由や根拠を伝え合うやり取りを続けようとしている。	
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度